

ノリ養殖環境速報 KH-07-07 (播磨灘)

2026年1月5、6日 調査
2026年1月8日 発行

【概況と今後の動向見込み】

※1/8 西部海域のDINを更新しました

表層DIN濃度は東部海域で概ね2~5 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね0.2~3 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーは散見される程度に減少しました。ユーカンピア ゴディアクスは北西部沿岸域を中心に確認されました。今後の海域の栄養塩濃度は現状維持程度と考えられます。

- ・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/ka/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/966382.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/joho/din/din.html>

【次回】 2026年1月16日発行予定
【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 10.2 ~ 11.6, 家島諸島周辺: 11.8 ~ 13.1, 江井ヶ島・高砂周辺: 11.4 ~ 12.5,
明石海峡付近・西浦: 12.9 ~ 13.3, 鹿ノ瀬周辺: 12.5 ~ 13.1



